

てんかん相談窓口のご案内

当院は令和7年11月1日に和歌山県から てんかん支援拠点病院 に指定されました

てんかんとは

脳の神経細胞（ニューロン）に突然発生する激しい電気的な興奮による発作（てんかん発作）を繰り返す脳の慢性疾患で、人種・年齢・性別に関わらず発病します。てんかんを持つ方は、人口100人あたり約1人の割合でいると言われており、めずらしい疾患ではありません。

てんかん発作の症状は、意識消失、けいれんなど様々ですが、患者さん毎にはほぼ一定で、同じ発作が繰り返されるのが特徴です。

てんかんは乳幼児から老年期まで幅広く見られます。発症年齢は3歳以下が多く、成人になると減りますが、60歳を超えた高齢者でも多く発症します。原因は様々ですが不明の場合もあります。

てんかんの治療の基本は薬物治療です。適切に治療を受けることで多くの方が発作を抑制できます。薬物治療だけで発作抑制が難しい場合には、外科治療によって発作抑制や軽減ができる場合もあります。

てんかん支援拠点病院への指定を受け、患者支援センター内の **てんかん相談窓口** の体制を整備しました。

こんな悩みはありませんか？

- ・お金のこと
- ・てんかんも含め病気のこと
- ・セカンドオピニオンのこと
- ・仕事のこと
- ・妊娠出産に関して不安なこと
- ・不安な気持ちのこと など



てんかんに関する悩みをお持ちの方はお気軽にご相談ください。

お受けしましたご相談の内容に応じて適切な部署や職種と連携を図ります。

ご相談および苦情等の申し立てによって、患者さんやご家族の方々が不利益を受けることはありません。

ご相談内容や個人情報を他に提供することはありません。

てんかん相談窓口（患者支援センター内）

【受付時間】 午前9時から午後5時まで（土曜日、日曜日、祝日、休日を除く）

【電話連絡先】 073-441-0778

相談窓口 HP ⇒



公立大学法人和歌山県立医科大学附属病院